## 学校行事

本校では年間を通じおおよそ次のような行事があります。

4月 入学式・始業式
　 定期健康診断
　 開校記念日
5月 学級懇談会
　 前期中間試験
6月 前期中間試験
　 学級委員長との懇談会
7月 東北地区高専体育大会
　 前期期末試験
8月 前期期末試験
　 夏季休業
　 全国高専体育大会
9月 全国高専体育大会
　 体験入学
　 校内体育大会
10月 保護者個別面談会
　 全国高専プログラミングコンテスト
　 高専ロボットコンテスト東北大会
11月 銘陽祭
　 後期中間試験
　 高専ロボットコンテスト全国大会
12月 全国高専デザインコンペティション
　 冬季休業
1月 入学試験（推薦）
　 全国高専英語プレゼンテーションコンテスト
2月 後期期末試験
　 入学試験（学力・帰国子女）
3月 終業式
　 修了証書授与式・卒業証書授与式
　 学年末休業

## 課外活動

本校には次のような部、サークルがあります。活動を通して多くの人々と交流することにより、豊かな人間性を育成します。

**体育部**
陸上競技部
バスケットボール部
バレーボール部
ソフトテニス部
テニス部
卓球部
柔道部
剣道部
サッカー部
硬式野球部
水泳部
山岳部
空手道部
サイクリング部
ラグビー部
バドミントン部
弓道部
ストリートダンス部
※太文字の部は高校総体などにも参加している部

**文化部**
天文部
写真部
無線通信部
吹奏楽部
美術部
将棋部
茶華道部
演劇部

**研究部**
ロボット技術研究会
エネルギー研究会
ソフトウェア研究会
都市デザイン研究会
ESS＆ESD研究会

**サークル**
分子生物学愛好会
ディベートサークル
カバディサークル
新体操サークル
ディスカッションサークル
囲碁将棋サークル
モノづくりサークル

陸上競技部

剣道部

サッカー部

水泳部

吹奏楽部

バスケットボール部

ストリートダンス部

山岳部

茶華道部

ロボット技術研究会

## 各種制度

### 入学料および授業料免除制度

**(1)入学料の免除**

入学前の1年以内に、入学する者の学資を主として負担している者（保護者等）が、死亡または風水害などの災害を受け、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合、申請により入学料が免除される制度です。

**(2)授業料の免除**

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業成績が優秀と認められる場合、その他やむを得ない事情があると認められる場合は、授業料全額または半額が免除される制度があります。

また、令和2年4月より、日本学生支援機構給付奨学金と授業料減免がセットとなった、高等教育の修学支援制度がスタートしました。

本科4年生以上で、経済的理由による減免を希望する学生は、本制度に申請してください。（春と秋の年2回募集があります。）

### 奨学金制度

経済的理由で修学が困難な優れた学生には、申請により日本学生支援機構のほか戸部育英会、関育英会及び市町村などから奨学金が貸与される制度があります。詳細については、各団体のホームページ等をご確認下さい。

### 福島高専に入学する7つのメリット!!

1. 就職に強く、企業では「即戦力」に!
2. 大学や大学院へ進学もできる!
3. 学位取得までの学費が安い!
4. 工学のみならず、経営学も学べる!
5. 企業の社長も夢ではない!
6. グローバルで、留学のチャンスあり!
7. 寮完備で、離れて暮らすご両親も安心!

### 苦手科目もバッチリサポート!

低学年生には、高専における基礎科目（数学・物理・化学）を苦手とする学生も多くいます。このような学生には、学内に設置した「学生学習センター」がしっかりサポートします。学生個々の学力や学習習慣を分析し、その結果にあわせたサポートを行うことで、学生の基礎科目の学力向上と苦手意識を克服していきます。

さらに詳しく知りたい方は!
福島高専　検索

学校案内図

## 令和4年度入学者募集概要

### 募集人員

| | | |
|---|---|---|
| 機械システム工学科 | | |
| 電気電子システム工学科 | | |
| 化学・バイオ工学科 | 各40人 | |
| 都市システム工学科 | （うち、課題達成型推薦5人、一般推薦15人） | |
| ビジネスコミュニケーション学科 | | |
| 計 | 200人 | |

### 推薦による選抜

願書受付　令和4年1月4日(火)～1月6日(木)
面接日　令和4年1月15日(土)
面接会場　福島工業高等専門学校
内定通知日　1月20日(木)

**追試験**

面接日　令和4年1月29日(土)
内定通知日　2月3日(木)

### 学力による選抜

願書受付　令和4年1月24日(月)～1月28日(金)
学力検査日　令和4年2月13日(日)
検査科目　国語・社会・数学・理科・英語
検査会場　いわき会場　福島工業高等専門学校
　　郡山会場　郡山女子大学

**追試験**

学力検査日　令和4年2月27日(日)
検査会場　福島工業高等専門学校

### 帰国子女特別選抜

願書受付　令和4年1月4日(火)～1月28日(金)
学力検査日　令和4年2月13日(日)
検査科目　国語・数学・理科・英語・面接
検査会場　福島工業高等専門学校

**追試験**

学力検査日　令和4年2月27日(日)
検査会場　福島工業高等専門学校

### 合格発表日

**令和4年2月17日(木)**

**学力追試験**

**令和4年3月　2日(水)**
**【詳細は入学者募集要項をご確認ください】**

入学者募集に関する問い合わせ先


独立行政法人　国立高等専門学校機構
**福島工業高等専門学校**
**学生課入試係**
〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾30
TEL(0246)46－0721　FAX(0246)46－0742
URL　https://www.fukushima-nct.ac.jp/


（QRコード：福島高専入試情報ページへ）

VEGETABLE OIL INK

独立行政法人　国立高等専門学校機構
**福島工業高等専門学校**

# 2022学校案内

# 中学生の皆さんへ

**持続可能な社会発展を目指し、グローカルに活躍する次世代技術者を育成する**

National Institute of Technology (KOSEN), Fukushima College

## 概　要

高専は、中学卒業者を受け入れ、5年間の一貫教育により大学学部卒業者レベルまでの教育を行う学校です。英訳は「National Institute of Technology(KOSEN), Fukushima College」で、在校生は「生徒」ではなく大学と同様に「学生」と呼ばれ、卒業時には「準学士」の称号を得ることができます。

高専制度の大きな特色は、5年間の早期一貫教育の中で、実験・実習を重視し、理論と実践を兼ね備えた優れた専門技術者を育成する完成教育にあります。

このため、高専卒業生は産業界の各部門において、高い評価を受けており、例年就職率はほぼ100％となっています。

高専卒業後、更に勉学を続けたい学生には、大学入学共通テストを受けることなく、編入学試験により大学3年へまたは、高専の専攻科へ進学する道が大きく開かれています。

本校への入学者は、厳しい大学受験戦争に巻き込まれることなく、のびのびとした学校生活の中で、時間をかけて将来の進路を決定することができます。また、15歳から20歳までの幅広い年齢層と県内外の各地区出身学生と交流する中で、豊かな人間性を育てることができます。

### 本校の学習・教育目標

(A) 地球的視野から人や社会や環境に配慮し、持続可能な社会の発展に貢献できる能力を養うために、倫理・教養を身につける。
(B) 工学およびビジネスの幅広い基礎知識の上に、融合・複合的な専門知識を修得し、知識創造の時代に柔軟に対応できる能力を身につける。
(C) 工学系科目－ビジネス系科目の協働（シナジー）効果により、複眼的な視野を持って自ら工夫して新しい産業技術を創造できる能力を身につける。
(D) イノベーションに即応するために、情報収集や自己学習を通して常に自己を啓発し、問題解決のみならず課題探究する能力を身につける。
(E) モノづくりやシステムデザイン能力を養うことにより、創造の実践力を身につける。
(F) 情報技術を活用して、グローバルなコミュニケーション能力およびプレゼンテーション能力を身につける。

### 福島高専アドミッションポリシー（入学者受入方針）

アドミッションポリシー（入学者受入方針）は、本校の学習・教育目標を達成できる能力を持った人を入学させるための方針で、次のように定められています。

**○準学士課程(本科)**
**・望ましい学生像**
(全学科)
1. 基礎的学習内容を十分に理解し、自ら学ぼうとする人(知識・技能)
2. 自ら目標を立て、達成に向けて粘り強く努力する人(思考力・判断力・表現力)
3. あらゆる物事に関心を持ち、深く探究する人(思考力・判断力・表現力)
4. 創造的な「モノづくり」に強い興味を持っている人(主体性・協働)
5. しっかりしたモラルを持ち、まわりの人たちを尊重する人(主体性・協働)

※各学科の「望ましい学生像」については、各学科紹介欄をご覧ください。

**・入学者選抜の基本方針**
福島高専では以下の点を重視して、入学者の選抜を行います。
1. 中学校で学習する国語・社会・数学・理科・英語の学習内容を十分に理解していること
2. 中学校での成績評価が良好なこと
3. 課題達成型推薦入試においては、モノづくりや課外活動などの課題に取り組み、顕著な結果を残していること

### 学校生活のきまり

本校の主な生活指導方針は次の通りです。

**【1】服装等**
- 3年生以下は本校指定の制服（男女とも）を着用する。
- 4～5年生は異装（華美・派手でないもの）を認める。
- 1～3年生において、頭髪の変色、ピアスなど不要な装飾品は禁止する。

**【2】喫煙・飲酒**
- 成人に達した学生であっても、校内（寮内を含む）および未成年者が同席した場での喫煙飲酒は禁止する。

**【3】車両通学等**
- 3年生前期までは、運転免許取得を禁止する。
- 4～5年生のみ、許可制で普通車および、排気量50cc以下および出力600W以下のバイク通学を認める。

### 入学時に必要な経費

| 区分 | | 金額 |
|---|---|---|
| 入学料 | | 84,600円 |
| 授業料（年額） | | 234,600円 |
| 教科書代 | | 約 40,000円 |
| 教員・教材 | （機械・電気・化学・都市） | 約 40,000円 |
| | （ビジネスコミュニケーション学科） | 約 20,000円 |
| 諸会費等 | 後援会費（入会金・年会費） | 16,000円 |
| | 課外活動助成費（年会費） | 15,000円 |
| | 学生会費（入会金・年会費） | 9,500円 |
| | 日本スポーツ振興センター会費 | 1,550円 |
| 合計 | （機械・電気・化学・都市） | 約442,000円 |
| | （ビジネスコミュニケーション学科） | 約422,000円 |

※本科1～3年生には「高専等奨学等就学支援金」制度があります。詳しくは本校学生課学生支援係にお問い合わせください。

### 入学志願者数(推薦・学力・帰国子女)

| 学科(定員) | 年度 | 2019 | | 2020 | | 2021 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 志願者 | 倍率 | 志願者 | 倍率 | 志願者 | 倍率 |
| 機械システム工学科 | (40) | 40 | 1.0 | 59 | 1.5 | 43 | 1.1 |
| 電気電子システム工学科 | (40) | 66 | 1.7 | 70 | 1.8 | 47 | 1.2 |
| 化学・バイオ工学科 | (40) | 40 | 1.0 | 39 | 1.0 | 50 | 1.3 |
| 都市システム工学科 | (40) | 33 | 0.8 | 65 | 1.7 | 41 | 1.0 |
| ビジネスコミュニケーション学科 | (40) | 44 | 1.1 | 63 | 1.6 | 35 | 0.9 |
| 計 | (200) | 223 | 1.1 | 296 | 1.5 | 216 | 1.1 |

※2018年度より帰国子女特別選抜を実施。

### 在学生数(令和3年4月1日現在)

（ ）内は(男・女)

| 学科＼学年 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 機械システム工学科 | 41 (38-3) | 39 (37-2) | 41 (36-5) | 46 (43-3) | 38 (36-2) | 205 (190-15) |
| 電気電子システム工学科 | 42 (37-5) | 39 (32-7) | 44 (39-5) | 41 (39-2) | 33 (32-1) | 199 (179-20) |
| 化学・バイオ工学科 | 41 (18-23) | 42 (23-19) | 40 (20-20) | 40 (16-24) | 37 (24-13) | 200 (101-99) |
| 都市システム工学科 | 41 (29-12) | 41 (23-18) | 42 (29-13) | 40 (25-15) | 40 (24-16) | 204 (130-74) |
| ビジネスコミュニケーション学科 | 38 (9-29) | 39 (15-24) | 40 (15-25) | 39 (9-30) | 38 (7-31) | 194 (55-139) |
| 合計 | 203 (131-72) | 200 (130-70) | 207 (139-68) | 206 (132-74) | 186 (123-63) | 1,002 (655-347) |

# National Institute of Technology (KOSEN), Fukushima College

## 機械システム工学科

**望ましい学生像**

機械システム工学科では次のような人の入学を期待しています。
1. ロボット技術や機械の仕組みに興味があり、アイデアを形にしたい人
2. 環境にやさしいエネルギー技術に関心のある人
3. モノづくりの知識と技術を身に付けて、将来、地域の発展に貢献したい人

機械を作る材料、機械の動き、動力・エネルギー、自動化、設計・製図および製作などについて勉強します。さらに、ロボット技術や原発の廃炉などについても学びます。特に、実験や実習を通しての実践的な学習と知識の習得を心がけています。4年生からは研究室に配属され、さらに高度な指導を受けながら自主的な研究や実験を行います。また、ITやIoTを活用したモノづくりの基礎学習も行い、次世代を担う実践的技術者の養成をしています。

【先輩からの学科紹介】
3年 **菊池 寛子**（きくち よりこ）
郡山市立郡山第二中学校出身

機械システム工学科では、専門的な授業や実習を通して様々な技術や、専門知識を学ぶことができます。1年生から、機械製図の基本や旋盤や溶接の機械の使いかた簡単な実習を行います。数科書を用いた座学だけでなく、しっかりと基礎から実習で自ら思うことができるため、楽しんで多くのことを学ぶことができると思います。基礎科目と並行してたくさん学ぶことはありますが、その分充実してやりがいのある学校生活を送れると思います。

公立の高校とはちがった授業の雰囲気だったり、1年生から5年生までと広い学生の幅があったり、イメージがつかないことだらけだと思います。最初は授業のスピードが速かったり、学校生活に慣れなかったとしても、慣れてくればほかのどんな学校よりも楽しい授業や課外活動、経験が得られると思います。そして、それらの一つは確実に将来に役立つことばかりです。

皆さんもこの福島高専というあの学び舎で共楽しく魅力あふれる学校生活を私たちと一緒に送ってみませんか？

## 電気電子システム工学科

**望ましい学生像**

電気電子システム工学科では次のような人の入学を期待しています。
1. ロボット制御技術、エネルギー技術、情報通信技術に興味があり、将来、その技術者として社会に貢献したい人
2. 電気回路やコンピュータなどを駆使して、様々なシステムをつくりあげたい人
3. 電気・電子・情報について学んだ知識を応用して、自分のアイデアを形にしたい人
4. 電気電子技術をベースとして、農林水産業、サービス業など様々な業種に関心を持ち、これらの産業を活性化したいと考えている人

電気・電子・情報の技術を応用した新たなシステムを構築し、産業界の多様な問題を解決できるクリエイティブな技術者の育成をめざしています。そのため、1～3年生では広く電気・電子・情報の基礎科目を演習や実験を通して実践的に学習し、4年生からは、主体的な問題解決能力の育成のため、創作実習、工学セミナー、卒業研究に多くの時間を与えています。また新たにロボットのソフト部門の制御技術や電力のベストミックス（有効活用技術）に関わる教科・演習等をカリキュラムに加え、これからの持続可能な社会を担う人材の育成をします。

【先輩からの学科紹介】
3年 **浅見 圭祐**（あさみ けいすけ）
いわき市立平第四中学校出身

電気電子システム工学科では、一般教科に加えて、電気、電子、情報などに関する知識を学ぶことができます。1年生のうちからこういった専門的な知識を学ぶことが出来るため、これに関連する技術・職業に興味があるならにはとてもお勧めの学科です。

勉強の課題に関して不安を持たれているかもしらっしゃることと思いますが、福島高専は学習環境が充実しているため、心配ありません。各教科・分野ごとに詳しく、親しみやすい先生方、優しく頼もりな先輩方、そして同じ分野の遊を志して入学してくる仲間もいます。協力してコツコツと努力すれば、必ず乗り越えられます。また多様なクラブ活動が存在し、学業に励みながら興味のあるものに参加することできます。そういった中での出会いや経験から人生の新たな発見があるかもしれません。

私は以中やAPAの開発に興味を持ち、この学科を志望しました。入学当初、やはり不安なことも多かったのですが、現在豊かな仲間たちと共に、切磋琢磨し合いながら楽しく、充実した学校生活を送ることが出来ています。ぜひ私たちと共にこの福島高専で、素敵で充実した学校生活を送ってみませんか？

## 化学・バイオ工学科

**望ましい学生像**

化学・バイオ工学科では次のような人の入学を期待しています。
1. 化学やバイオテクノロジーの知識と技術を身につけて、将来、その技術者として地域・社会に貢献したい人
2. 地球に優しい化学技術や新素材をつくり、環境問題の解決、持続可能な社会の構築を目指したい人
3. 学んだ化学/バイオ技術を、農林水産資源の生産・管理や有効活用に役立てたいと考える人

化学・バイオ工学科の目標は、私たちの生活を支える素材の生産やさまざまな産業で活躍できるエンジニアやサイエンティストとして活躍できる人を育てることです。1、2年生では、化学と生物の基礎を学びます。3年生になると物理化学、有機化学、無機化学などの専門科目と実験、4、5年生では、応用科目も学習します。自主的な取り組みが必要な工学セミナーや卒業研究などにも取り組み、人々を幸せにするモノの作り方の理解と習得を目指します。身のまわりの「モノ」には、いろいろな技術が使われていること、微生物の働きなど深く理解できるようがんばりましょう。

【先輩からの学科紹介】
3年 **坂本 怡士**（さかもと れお）
いわき市立中央台北中学校出身

化学・バイオ工学科では、私たちの身近にたくさんある便利な素材を生産するための必要な化学・生物などの専門的な知識について実験などを通して深く学ぶことができます。そうは言っても皆さんは、1年生、2年生では普通の高校と変わらない理科の授業しかやらないのではないか、つまらないのではないかと思っているかもしれません。しかし、そんなに心配は不要です。化学・バイオ工学科では、1年生からカッコイイ白衣と保護メガネをまとって熱々と実験に臨むことができます。その他一般教科についてもわからないことがあれば担当の先生方がいろいろ丁寧に教えてくださるため、自分で学びたいという意欲さえあれば将来の自転車もいうまでもありません。そのため、将来は化学や生物関係の仕事に就きたいという人には、とても おすすめの学科です。

また、福島高専には1年生から5年生までの学生が在籍しているため、居活動などを通して幅広い交流が可能です。さらに、校内体育大会や文化祭などのみんなで楽しめる行事だてくさんあります。

皆さんも私たちと一緒に充実した高専生活を送ってみませんか。

## 都市システム工学科

**望ましい学生像**

都市システム工学科では次のような人の入学を期待しています。
1. 自然環境と調和した建設技術に興味を持っている人
2. 道路・橋・港など建設構造物の維持管理に興味を持っている人
3. 災害に負けない安全なまちづくりに貢献したい人

都市システム工学科では、「ものづくり」や「まちづくり」についての教育・研究を通して、「社会（まち）の課題を解決する」ことができる技術者の育成を目指しています。具体的には、次のようなことです。
- ○自然環境に配慮した適切な橋、港湾などの整備（ものづくり）ができる。
- ○古くなった道路や橋などの安全を確保して維持管理（メンテナンス）できる。
- ○自然環境と調和した災害に強いまちづくりができる。

入学後の教育課程では、道路や橋などの構造物を計画・設計し、施工し（つくる）、維持管理するために必要な力学系科目や自然災害の影響をおさえるために必要な防災・減災系の科目を学びます。また、学内外での実験・実習を通して学習内容をしっかりと身につけていきます。

このように、ものづくりやまちづくりについての学習を通して、社会（まち）の課題を解決する『社会（まち）のお医者さん』となる技術者を育成していきます。

【先輩からの学科紹介】
3年 **豊増 汰一**（とよます たいち）
郡山市立郡山第五中学校出身

都市システム工学科では、1年生から座学や幾なども用いて製図室にてCADといった専門科目を学ぶことができます。更に、前期の内の専門科目の先生方や実際に現場で働いている方からのお話を聞いたり見識見学に行ったりする機会もあります。将来悩んでいたいか、どんな仕事に就きたいか、決めている人も決まっていない人も、何のために勉強するかイメージしやすいと思います。一番科目も複数系科目は進むにつれて難しくなりますし、しかし、授業の予習・復習、テスト勉強などの苦しいことをクラスの仲間と協力して乗り切ることで達成感もえ、大変な事より沢山の楽しいを感じることができると思います。

私は郡山市出身で、自宅からの通学が距離なため最初は寮で生活していました。寮は、ほとんどが共同スペースなので共通のルールがあり、最初は慣れるまで大変ですが、慣れていく先輩方が丁寧に教えてくれるので安心してください。それに、友達や先輩と勉強したり遊んだりできるので自宅にいては経験できない充実した生活を送れると思います。

福島高専には他の高校では経験できない沢山の魅力が詰まっています。皆さんも高専生活の中で経験や知識を自分に付け様々なことに挑戦してみましょう。

## ビジネスコミュニケーション学科

**望ましい学生像**

ビジネスコミュニケーション学科では次のような人の入学を期待しています。
1. 社会・経済のしくみや動きに広く関心のある人
2. 外国語によるコミュニケーション能力を高めて、グローバルに活躍したい人
3. 情報リテラシーを身につけて、高度情報化社会で活躍したい人
4. 地球環境に配慮し、持続可能な社会の発展に貢献したい人

グローバル化の進展により多様な価値観を持つ人々とコミュニケーションできる人材が求められています。ビジコミでは、「英語」「経営」「情報」「経済」「会計」「数理」「人文」といった7つの領域を幅広く学ぶ学科です。高学年になるとこれらの中でより深く学びたい科目を自ら選択して学んでいきます。また、低学年（2・3年生）時には留学制度を利用して1年間カナダで学ぶこともできます。先輩達のように企業、自治体、国など様々な機関でグローバルに活躍できる人材になれる学科がビジコミです。

【先輩からの学科紹介】
3年 **吉田 健太朗**（よしだ けんたろう）
いわき市立草木中学校出身

ビジコミは、高専では数少ない文系の学科です。英語や経済などを重点的に学ぶことができます。それだけではありません。例えば情報ですがパソコンを使い、ExcelやPowerPointなどについて学びます。他学科でも情報の授業はありますが、ビジコミではより詳しく学ぶことができます。他にも、ビジコミでしか学ぶことのできない面白い授業がたくさんあります。

ビジコミの特徴はまだまだありますが、一つは、「女子学生が多い」ということです。もののクラスも女子のほうが多いですが、現在が良く楽しい高専生活を送っています。二つ目は、「寮生制度の充実」です。一カ月半ほどある長期休暇を利用し、多くの学生が感学や最先端の技術を学びに行きます。そこで得られる知識は自分の財産になると同時に楽しいものです。

ビジコミでの楽しい高専生活は、私が保証します。未来をよりよくするため、私たちと共に学びましょう！

We are waiting for you!

入学式の様子

## 就職

文部科学省が令和2年4月1日現在で調査した令和元年度の就職率は、大学98.0%、短期大学97.0%、高等専門学校100%になっています。

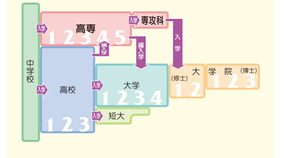
このような状況なか、本校では、令和2年度は2,010の企業から求人があり、就職希望者89人に対する求人倍率は約23倍で、就職率はほぼ100%となっています。

## 進学

**編入学**
大学への道が大きく開けています。

高専卒業後、更に深く高度な勉強をしたい学生のために、大学の3年に編入する道が開かれています。高校からの大学受験とは異なり、各大学が独自に受験日を決めているため、複数の大学を受験できます。

本校における、令和2年度の大学等進学希望者は93名で、そのほとんどが国立大学に進学しています。昨年の、本校の大学等への進学率は卒業生全体の約49%です。




### 福島高専専攻科

高専卒業者を対象にさらに高度な教育、研究が行える2年課程の専攻科が設置されています。一定の要件を満たし修了すると、大学学部卒業と同様に「学士」の取得が可能です。令和3年度は産業技術システム工学等取に23名、ビジネスコミュニケーション学等取に4名が入学しました。

## 卒業生の進路状況

### 過去5年間の大学等編入学状況 ※入学者数

国立大学

| 進学先＼卒業年度 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道大学 | | | | | 1 |
| 室蘭工業大学 | 1 | | | | |
| 小樽商科大学 | | | | | 1 |
| 弘前大学 | | | | | |
| 岩手大学 | | | 1 | | 1(1) |
| 東北大学 | 3(2) | 1 | 4(2) | 3 | 3 |
| 秋田大学 | | | | | 1 |
| 山形大学 | | | 1 | 1 | |
| 福島大学 | 11(4) | 3(1) | 2(1) | 2 | 3 |
| 茨城大学 | 3(1) | 4(1) | 4(1) | 4 | 5 |
| 筑波大学 | | 1 | 1(1) | 2(1) | 5(4) |
| 宇都宮大学 | 4(1) | 3 | 3 | 4(2) | 5(3) |
| 埼玉大学 | | | | | |
| 千葉大学 | 8(4) | 3(1) | 2 | | 6(2) |
| 東京大学 | 1 | | | | |
| 東京農工大学 | 3 | 4(1) | 3(2) | 8(2) | 3 |
| 東京工業大学 | | 3 | 1 | 2 | 1(1) |
| 東京海洋大学 | | | | | 1(1) |
| お茶の水女子大学 | 1(1) | 1(1) | 1(1) | 1(1) | |
| 電気通信大学 | | 1 | | | 2 |
| 横浜国立大学 | | 1 | | | 1 |
| 群馬大学 | | | | 1 | 1 |
| 新潟大学 | 4(2) | 2(2) | 6(1) | 2(2) | 2(1) |
| 長岡技術科学大学 | 11(1) | 7 | 9(2) | 8(1) | 7 |
| 信州大学 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 山梨大学 | | 1(1) | 1 | | |
| 岐阜大学 | | 2 | 4(1) | 1(1) | |
| 静岡大学 | 1 | | 1 | | |
| 名古屋大学 | | | | | 1(1) |
| 豊橋技術科学大学 | 9(1) | 4 | 3(1) | 2 | 5 |
| 滋賀大学 | | 1(1) | 1(1) | | 1(1) |
| 京都工芸繊維大学 | 1 | | | | |
| 神戸大学 | | | 1 | | |
| 奈良女子大学 | | 1(1) | | | |
| 和歌山大学 | 1 | | | | 1(1) |
| 愛媛大学 | | | | | 2(2) |
| 九州大学 | 1 | | | | 1 |
| 計 | 65(17) | 44(10) | 51(14) | 42(10) | 61(18) |

公立大学

| 進学先＼卒業年度 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
|---|---|---|---|---|---|
| 東京都立大学 | | 1 | | | 1 |
| 長野大学 | | | | | 1(1) |
| 大阪市立大学 | 1(1) | | | | |
| 福岡県立大学 | | | | | 1(1) |
| 計 | 1(1) | 1 | 0 | 0 | 3(2) |

私立大学

| 進学先＼卒業年度 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
|---|---|---|---|---|---|
| いわき明星大学 | 1(1) | | | | |
| 獨協大学 | 1(1) | | | | |
| 上智大学 | 1 | 1 | | | |
| 専修大学 | | | | 1(1) | |
| 多摩美術大学 | | | | 1 | |
| 早稲田大学 | | 1 | | | |
| 学習院女子大学 | | 1(1) | 1(1) | | |
| 千葉工業大学 | | | 1 | 1 | |
| 千葉商科大学 | | | | | 1(1) |
| 明治学院大学 | | | | | 1 |
| 関西外国語大学 | | | | | 1(1) |
| 計 | 3(2) | 2(1) | 3(1) | 3(1) | 3(2) |

高等専門学校

| 進学先＼卒業年度 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
|---|---|---|---|---|---|
| 福島高専専攻科 | 29(11) | 24(6) | 35(6) | 43(15) | 26(6) |
| 小山高専専攻科 | 1(1) | | | | |
| 計 | 30(12) | 24(6) | 35(6) | 43(15) | 26(6) |

| 卒業年度 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
|---|---|---|---|---|---|
| 年度別大学等編入学者の計 | 99 (32) | 71 (17) | 89 (21) | 88 (25) | 93 (28) |

### 令和2年度卒業生の就職先会社等名

**機械システム工学科**
あすか製薬(株)、アルプスアルパイン(株)、ANAベースメンテナンステクニクス(株)、関西電力(株)、キヤノンアネルバ(株)、(株)ジオス、JX金属(株)、(株)スタンレーいわき事務所、(株)デンソー、東立合成(株)、東海旅客鉄道(株)、東京ガス(株)、東京パワークロロ(株)、トヨタ自動車東日本(株)、ニプロ(株)、富士工業(株)、三菱ケミカル(株)、ユニチャームプロダクツ(株) (2名)、(国研)日本原子力研究開発機構 (3名) 【22名】

**電気電子システム工学科**
アルプスアルパイン(株)、花王ロジスティクス(株)、鹿島石油(株)、キャンシステムアンドサポート(株)、(株)JR東日本メカトロサービス、JX金属(株)、ソニーメディアマニュファクチャリング(株)、東北電力(株)、東京電力ホールディングス(株)、東京電力パワーグリッド(株)、東芝インフラシステムズ(株)、東芝システム(株)、(株)日立パイテクフィールディング、ホーチキ(株)、古河電気(株)、(株)HEXEL Works、三菱電機ビルテクノサービス(株)、ヤフー(株) 【17名】

**化学・バイオ工学科**
カゴメ(株)、オイレス工業(株)、(株)クレハ、サントリープロダクツ(株)、三洋化成工業(株)、(株)資生堂、JX金属(株)、昭和化学工業(株) (2名)、第一三共ケミカルファーマ(株) (2名)、第一三共バイオテック(株)、ダイキン工業(株)、TANAKAホールディングス(株)、東新工業(株)、ニプロ(株)、日本ケミコン(株) (2名)、(株)日本化学分析センター、メビウスパッケージング(株) 【20名】

**都市システム工学科**
エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株) (2名)、(株)大和田測量設計、(株)ウレノ鋼機、(株)都山測量設計社 (2名)、電源開発(株)、東急電鉄(株)、日本オーテス・エレベータ(株)、(株)東日本建設コンサルタント、東日本旅客鉄道(株)、三菱地所コミュニティ(株)、(株)大和証券(株)、(株)日本化学分析センター、メビウスパッケージング(株) 【15名】

**ビジネスコミュニケーション学科**
(株)アテックス、(株)いっしん、NECフィールディング(株)、(株)エヌビーエス、キヤノンアネルバ(株) (2名)、東京ガス(株) (2名)、福浜大一建設(株)、東京都下水道サービス(株)、(株)東日本計算センター、(株)メンバーズ、ヤフー(株)、林野庁、いわき市役所 【15名】

## 主な施設

福利厚生施設 磐陽会館

磐陽会館全景

食堂

売店

▲学生保健センター▲

図書館
閲覧室

学寮 磐陽寮
寮 食事風景

第1グラウンド